

## スマート農業先端機械操作体験研修（衛星センシングデータに基づく可変施肥）開催要領

### 1 目的

技術進歩の著しいスマート農業の先端機械のうち、水稻栽培を中心に衛星センシングデータを用いた生育・病害発生予測や可変施肥技術が導入されつつある。

本県でも大規模水稻農家で導入が始まっており、農業試験場でも試験的に取り組んでいるところである。

そこで、大規模水稻農家等を対象に、専門家による研修を実施し、県内へのスマート農業の導入・活用を促進する。

### 2 主催

長野県農政部農業技術課、農業大学校研修部

### 3 研修会場

長野市信更町田野口 801-4 JA グリーン長野信田支所及び現地

### 4 日程及び内容

令和6年7月17日（水） ※雨天の場合、翌7月18日（木）に延期

	時 間	内 容
受付	10:00～	田野口集会所（長野市信更町田野口 1134）
（実演）	10:30～	○ほ場 ・開会、あいさつ、日程説明 ・可変施肥田植試験ほ場概要説明 ・追肥作業におけるドローンの利用について ・実演 ドローンによる可変追肥及び自動運転追肥  講師 農業技術課、全農長野、丸山ファーム 実演 全農長野、丸山ファーム
（座学）	13:00～	○JAグリーン長野信田支所 営農部会議室 （長野市信更町田野口 801-4） ※車は田野口集会所に駐車願います。  ・ザルビオフィールドマネージャーの概要について ・ザルビオフィールドマネージャーの操作と施肥マップの作成  講師 ヤンマーアグリジャパン株式会社 B A S F ジャパン株式会社
閉会	15:30	

### 5 受講対象者

スマート農業機械の導入・実践を検討している生産者団体（農業法人、作業受託組織、営農組合等）、農業経営体の代表者、農業機械操作者

計 20 名程度

### 6 研修内容

#### （1）体験機器

- ・ザルビオフィールドマネージャー（基本操作、施肥マップ作成作業）

## （2）研修方法

- ・ザルビオフィールドマネージャーを用いた可変施肥実施ほ場見学
- ・施肥マップを用いたドローンによる追肥の可変施肥見学
- ・ザルビオフィールドマネージャー操作体験

## 7 受講申込書等の提出期限

- ・受講希望者は7月9日（火）までに、（別紙）スマート農業先端操作体験申込書を長野県農業大学校へ郵送またはFAX（FAX：0267-22-0241）により提出する。
- ・受講申込書は、農業農村支援センターで配布する他、農業大学校ホームページからダウンロードして使用する。
- ・定員に達したところで参加者の調整を行う。また研修の受付状況によっては時間帯の変更をお願いすることがある。

## 8 研修費用

- ・研修の受講料は無料とする。会場までの交通費は受講者負担とする。

## 9 持参品

- ・ノートパソコン（wi-fi 接続可能なもの）、筆記用具

## 10 その他

- ・雨天により延期する場合は、当日 8:30 までに主催者より連絡する。

## 【地図】



(別紙)

スマート農業先端機械操作体験研修受講申込書

令和 年 月 日

長野県農業大学校長 あて

住 所 (〒 )

氏 名

長野県農業大学校において実施される、スマート農業先端機械操作体験研修（衛星センシングデータに基づく可変施肥）に下記により申し込みます。

なお、受講にあたっては主催者の指示に従います。

記

受 講 者

所 属 (団体・ 法人名等)		受講者 氏名 (フリガナ)	( )	性別		年齢	
携帯番号		緊急連絡先					
経営規模	主な品目と面積 水稻・野菜・その他 ( )						ha